

茨城県立水戸第三高等学校

音楽科紹介

2025

Let's enjoy music

音楽家として活躍する人材を育てる

水戸三高音楽科は、「音楽に携わる人材の育成」という教育目標のもと、国内外で活躍する演奏家はもとより、学校の音楽の先生や地域の音楽指導者など、数多くの音楽のスペシャリストを輩出している歴史と伝統を持つ学科です。

音楽科では、音楽の表現の意味と楽しさについて再発見し、将来的に音楽の世界で活躍したいと考えている皆さんを応援します。

「音楽が好きだ」「音楽を学びたい」という強い情熱を持っている方、ぜひ水戸三高音楽科で充実した高校生活を送りませんか？



第60回音楽科卒業演奏会

レッスン風景〈専攻楽器〉

声楽 ピアノ ヴァイオリン ヴィオラ チェロ コントラバス ハープ クラシックギター フルート
オーボエ クラリネット ファゴット サクソфон ホルン トランペット トロンボーン ユーフォニアム
チューバ マリンバ スネアドラム 作曲



第1専攻として上記から1つを選び、3年間、優れた講師陣による週に1回の個人レッスン（一対一）をとおして幅広い知識と、演奏技術の習得を目指します。



教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	現代の国語 2	言語文化 2	歴史総合 2	数学Ⅰ 3	科学と人間生活 2	体育 3	保健 1	英語コミュニケーションⅠ 3	論理・表現Ⅰ 2	情報Ⅰ 2	専攻実技 2	副科 1	音楽理論 1	ソルフェージュ 3	※器楽アンサンブル 2	H R 1	総探 1																
2年	論理国語 2	古典探究 2	公共 2	数学A 2	生物基礎 2	体育 2	保健 1	英語コミュニケーションⅡ 4	家庭基礎 2	専攻実技 2	副科 1	音楽理論 1	ソルフェージュ 3	※器楽アンサンブル 2	H R 1	総探 1																	
3年	論理国語 2	古典探究 2	地理総合 2	体育 2	英語コミュニケーションⅢ 4	※英語特講 2	※数学特講 2	※理科特講 1	※鑑賞研究 2	専攻実技 2	副科 1	音楽理論 2	音楽史 1	ソルフェージュ 3	※声楽アンサンブル 2	H R 1	総探 1																

*令和6年度入学生用

※印は学校設定科目です

音楽科の授業紹介

専門Ⅰ

第1専攻の個人レッスンです。優れた講師陣が個々の達成度に応じてきめ細かく対応します。

音楽理論

楽典、楽式論、和声法など楽譜を正確に読み取るために必要な知識を身に付けます。

専門Ⅱ

第2専攻のレッスンです。ピアノ専攻者は声楽を、それ以外の専攻者はピアノを学習します。

音楽史

西洋音楽の各時代の特色や作曲家と作品、様式などについて理解を深めます。



ソルフェージュ

ソルフェージュ

聴音（旋律や和声を聴いて正しく書き取る）や視唱・視奏（楽譜を見て正しく演奏表現する）学習を中心に少人数で習熟度別に行います。

器楽アンサンブル

1・2年時に弦楽器を学び、基本的な奏法やアンサンブルの力を身に付けます。



声楽アンサンブル

3年時に重唱や合唱を学び、基本的な発声法やアンサンブルの力を身に付けます。

器楽アンサンブル

演奏研究

演奏における客觀性や多様性について理解を深め、音楽の様式を踏まえた演奏をするための力を育成します。

鑑賞研究

音楽作品の鑑賞の学習を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、専門的な音楽に関する資質・能力を育成します。

音楽科の行事（令和5年度）

4月	音楽科新入生歓迎会
6月	北関東甲信越音楽系高等学校演奏会（東邦第二高等学校）
7月	音楽科大学見学会（国立音楽大学） オペラ鑑賞会「ラ・ボエーム」（プッチーニ作曲）（新国立劇場）
8月	日本音楽講座
9月	ピアノ公開レッスン（講師：武蔵野音楽大学教授 重松 聰先生）
10月	水戸市教育委員会次世代エキスパート事業 チューバ公開レッスン（講師：NHK 交響楽団チューバ奏者 池田 幸広先生）
12月	第60回音楽科卒業演奏会（ひたちなか市文化会館小ホール）
1月	公開講座「メンタルトレーニング入門」（講師：武蔵野音楽大学講師 大場 ゆかり先生）



豊かな音楽表現を育む設備・環境



音楽科の専門科目の授業は普通教室棟とは別の音楽棟で行われます。

音楽棟には、レッスン室（10室）、練習室（12室）、ソルフェージュ室（3室）、音楽室（2室）、合唱合奏室（1室）があります。全室冷暖房完備で、グランドピアノが各部屋に配置されており、平日朝は7時15分から、放課後は18時45分まで練習する環境が整っています。

部活動実績

普通科・家政科・音楽科の多くの生徒は部活動に入部し、活躍しています。

吹奏楽部

- 茨城県吹奏楽コンクール 高等学校B部門 金賞・代表
- 東関東吹奏楽コンクール 高等学校B部門 銀賞
- 全国育樹祭開会式 式典演奏
- MCOセミナー・ウィンズ2024 木管3重奏（水戸芸術館）
- ソロコンテストいばらき県大会 トロンボーン 銀賞



コーラス部

- NHK 全国学校音楽コンクール茨城県コンクール 銅賞
- 茨城県合唱コンクール 銅賞
- ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらき 関東大会出場
- 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 銅賞
- 水戸赤十字病院クリスマスコンサート 他



音楽科の入試について

◇一般入学の概要

- ・音楽実技検査と5教科の学力検査を行います。
- ・募集定員 30名（男女共学）
- ・通学区 茨城県内のどこからでも応募できます。

◇音楽実技検査の概要（詳細は茨城県教育委員会ホームページをご覧ください）

- ・聴音記譜（簡単な旋律を聴いて、五線譜に書き取ります）
- ・コーラルユーブンゲン（指定の範囲より、当日指定の1曲を楽譜を見ながら歌います）
- ・専攻別課題（専攻別に与えられた課題曲を演奏します）

◇入試の対策は？

- ・ピアノや楽器のレッスンを受けていたり、合唱部や吹奏楽部で、普段から音楽の勉強をしていましたが基本です。その他に、聴音記譜やコーラルユーブンゲンを中学校の音楽の先生やレッスンを受けている先生に教えてもらう必要があります。

卒業生の主な進路先

進学先		R2	R3	R4	R5
国公立	東京藝術大学		3(1)		
	茨城大学		1	1	
	北海道教育大学				1
私立	国立音楽大学		4	1	1
	昭和音楽大学			1	
	洗足学園音楽大学			1	
	東京音楽大学	2	1	3	1(1)
	桐朋学園大学	1			
	聖徳大学				2
	フェリス女学院大学	1			
	武蔵野音楽大学	4			
	上野学園大学短期大学部	1		1	
	昭和音楽大学短期大学部	1			
（ ）内過年度卒(内数)					

夢の実現へ～在校生からのメッセージ～



1年 田村 杏樹

(協和中学校出身)

私は、中学校2年生で夏の体験レッスンに参加させていただきました。そこで作曲の面白さに目覚め、絶対にこの水戸三高音楽科で学びたいと思い、入学を決意しました。私にとって音楽科を選択することは、勇気がいる決断でした。今では手厚く指導をして下さる先生方や音楽を愛好する仲間と良い刺激を受け合って充実した毎日を送ることができます。自分の決断は大正解だったと思っています。音楽科に興味のある方は、是非、体験レッスン等に足を運んでみてください。



2年 國谷 優心

(大島中学校出身)

水戸三高音楽科では、普通教科に加え、専攻楽器だけでなく、声楽、ソルフェージュなど幅広い専門的な知識、技術を身につけることができます。また、公開レッスンや新国立劇場でのオペラ鑑賞会などを通じ、生でプロフェッショナルの演奏に触れることができ、自らの感性を育てるとも可能です。

私は昨年、ピアノのコンクールで全国大会に入選することができました。これも、同じ夢に向かい互いに成長し、刺激し合える仲間や素晴らしい先生方の支えがあったからこそ感じています。これからも、自分の目標に向かって頑張っていきたいと思います。皆さんも水戸三高という素晴らしい環境で一緒に夢を叶えませんか。



3年 櫻井 美幸

(霞ヶ浦中学校出身)

私は、中学校まで吹奏楽部に所属しており、高校入学後から本格的に打楽器を専攻しました。最初は、レベルの高い先輩方や同級生の演奏、音楽に対する専門な知識を見て、自分が3年間ついていけるのだろうかと不安になることがありました。しかし、先生方が生徒に寄り添い、丁寧にご指導やアドバイスをくださったこと、切磋琢磨できる家族のような音楽科生徒との出会いによって、ここまで成長することができました。音楽史や、音楽理論などもあり、音楽を学びたい人が、有意義な日々を過ごすことができます。水戸三高は新しい自分に出会える場所です。ご入学を心からお待ちしています。

非常勤講師の紹介



ピアノ
岡部 昌子

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。パリ・エコール・ド・ブルマールに留学。ピアノと室内楽のディプロマを取得。第32回全日本学生音楽コンクールピアノ部門東日本大会第3位受賞。第13回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。水戸芸術館でリサイタルを開催するなど、ピアノと室内楽の分野で演奏活動を行う。これまでに佐藤薫、梅谷進、安川加壽子、深澤亮子、ジャック・ルヴィエの各氏に師事。



ピアノ
小菅 綾

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学音楽学部器楽科を経て、同大学院音楽研究科器楽科修士課程修了。中下千夏、佐々木薫子、椎井樹、エヴァ・ボワッカ、栗はるひの各氏に師事。国内外でのマスタークラスに多数参加し研鑽を積む。「アトリエ・アッシュ」メンバーとしてチャレンジー: 前奏曲「フーガ Op.400 » CD世界初録音に参加し、レコード芸術誌にて準特選盤に選出される。ソロのみならず伴奏も室内楽でも積極的に演奏活動を行う。ひたちなか市にて小菅聰ピアノ教室を主宰。ピティナ指導者賞受賞。様々なコンクールでの審査にもあたる。(一社)ひたちなかく楽友協会理事。



ピアノ
飛田 紗智恵

茨城県立水戸第三高等学校音楽科、東京音楽大学ピアノ科卒業。ミラノ国際アカデミー(旧ミラノ音楽院)にて研鑽を積み、ソロ、室内楽ディプロマ取得。「茨城の名手・名歌手たち」、県新人演奏会での多くが受賞。2013年水戸芸術館にてソロ・リサイタルを開催。これまでに江幡和子、篠原純子、小林出、Andrea Di Renzo、Silva Costanzoの各氏に師事。Avo Kuyumjian、横山幸雄のレッスンを受講。水現21、ピアノデュオ「Musica Simpatica」、茨城音楽文化振興会所属。



ピアノ
中村 真由美

東京藝術大学音楽学部器楽科(ピアノ専攻)卒業。コロナ大学音楽学部(ピアノ演奏)修士課程修了。全米音楽指導者協会(MNTA)第3回マスターズ国際ピアノコンクール、ファイナリスト。第3回マスター国際ピアノコンクール、奨励賞受賞。水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち 第3回」に出演。ソロ活動の他、妹 中村佳代とピアノ・デュオを結成し、水戸芸術館等でリサイタルを開催。水戸芸術館「水戸の街に響け! 300人の第九」に毎年出演。門下生とのピアノアンサンブルコンサートを定期的に開催するなど、幅広く活動している。現在、茨城県立取手松陽高等学校音楽科非常勤講師。



声楽
柿長 飛鳥

茨城県笠間市出身。水戸第二高等学校、東京藝術大学声楽科を経て、アメリカニューヨークへ留学。ニューヨーク市立ブルックリンカレッジ大学院修士課程を修了。モーツアルテウム夏期国際アカデミー、シカゴサマーオーバー、VOICE EXPERIENCE FOUNDATION(フロリダ)に参加。茨城県内では2014年「茨城の名手・名歌手第24回」、第47回茨城県新人演奏会に出演。第33回ソレイユ音楽コンクール第3位(審査員奨励賞)、第13回チエコ音楽コンクール第2位受賞。現在、水戸第二高等学校音楽科講師、新国立劇場合唱団メンバーとして活動中。



声楽
茅根 順子

東京音楽大学声楽科卒業。高等学校音楽教諭として勤務する傍ら、コンサート活動を続ける。1991年オーストリア・ウィーン国立音楽大学でドライリートを研鑽。水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち第9回」に出演。96年より常陸大宮市文化センターにて「茅根順子リサイタル」を5回開催。2017年、23年に6、7回目のリサイタルを水戸芸術館にて開催。05年第16回演奏堂日本歌曲コンクール第3位入賞。08年音楽の友ホールにてシリーズ「日本歌曲と言ふ魔術師たち」に出演。塙田佳男、中沢樹、青山恵子、瀧山詠子に師事。



器楽アンサンブル・音楽理論
小高根 ふみ

都立芸術高校を経て東京藝術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。同大学院修士課程ソルフェージュ専攻修了。「ヴァイオリン奏者目録でのソルフェージュ教育研究」に取り組みながら、後進の指導ながらに演奏活動を行っている。市川市文化振興財団新人演奏家コンクール弦楽器部門最優秀賞。ヴァイオリンを小高根眞理子、高橋季子、岡山潔、瀧原朝子の各氏に、ソルフェージュを上田真樹、林達也、L.デュヌエの各氏に、室内楽を松原勝也、迫昭嘉、森亮一の各氏に師事。東京藝術大学教育研究助教、Y.A.ミュージックアカデミー講師。



ピアノ・ソルフェージュ・声楽アンサンブル
小山田 桃

茨城県立水戸第三高等学校音楽科卒業。東京音楽大学器楽専攻(ピアノ演奏家コース)を経て、同大学院修士課程器楽専攻鍵盤楽器研究領域を修了。ライム・レディースオーケストラと合作曲で共演。春の「い」研修、エンゲルス国際音楽祭に参加。第1回横浜国際音楽コンクール室内楽部門第1位。第24回水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち」、第41回茨城県新人演奏会に出演。アトリエ・アッシュアートサロンメンバー。これまでにピアノを岩田丈文、岡部昌子、秦はるひ、関根千子、石井克典、作曲を大久保みどり、青木道の各氏に師事。



ピアノ
小島 慶子

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学院修士課程修了。第22回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。第1回蓼科音楽コンクール(現セシリヤ国際音楽コンクール)室内楽部門第2位。現在、茨城県立取手松陽高等学校音楽科非常勤講師として後進の指導にあたる傍ら、ソリストとして、また室内楽奏者・伴奏者として、演奏活動を行っている。演奏表現学会、練馬区演奏家協会会員。



ピアノ・ソルフェージュ
高野 真美

かすみがうら市出身。茨城県立水戸第三高等学校を経て、東京音楽大学器楽専攻ピアノ演奏家コースを卒業。卒業時ピアノ専攻優秀者による室内楽演奏会に出演。第5回ベーテン音楽コンクール(バック部門全国大会第3位、平成28年)、第28回茨城県音楽祭に推薦され、ソロで出演。第28回茨城県音楽祭に推薦され、ソロで出演。第48回茨城県新人演奏会に出演。「これまでにピアノを古山由美、和田萌子、諸吉浩、小高根玲子の各氏に師事。昨年度県内特別支援学校講師や内外中学校、音楽非常勤講師を経て、現在水戸第三高等学校音楽科、特別支援学校各非常勤講師。ピアノ教室講師など音楽指導に携わる。いばらき3人娘エトワールメンバー。県内を中心に伴奏、室内楽等活動を行なう。



ピアノ・ソルフェージュ
田崎 百合子

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部音楽学科を卒業。ピアノを、玉置善己、加藤伸佳、坂井由紀子の各氏に師事。P.ドヴァイヨン、K.ヤブウォンスク、B.リグット、練木繁夫、豊田あいの各氏に指導を受ける。ソルフェージュを、高橋佳子、新井邦子の各氏に師事。日本ソルフェージュ研究協議会会員。



ピアノ
富田 悠貴乃

茨城県立水戸市出身。水戸第三高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科専攻卒業。在学中 New York Summit Music Festival に参加。これまで坂井由美、川谷佳奈子、櫻井大五、福村竜子、片岡麻衣、長瀬貴弘、西山郁子、掛垣勇三、アルバート・ロトの各氏に師事。現在ピアノ指導や伴奏などアンサンブルを中心で活動中。茨城県立歴史館コンサート、平山ピアノ社創立 88 周年記念コンサートに出演。平山ピアノ教室講師、水戸三高音楽科非常勤講師。



ピアノ
中村 佳代

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、武蔵野音楽大学器楽系ピアノ専攻卒業。同大学院音楽研究科修了。イギリス立憲音楽大学名譽ディプロマ受取。第15回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち 第1回」に出演。ロンドン、水戸にてリサイタルを開催。ソロ活動の他、姉 中村真由美とピアノ・デュオを形成し、水戸芸術館等でリサイタルを開催。水戸芸術館「水戸の街に響け! 300人の第九」に毎年出演。門下生とのピアノアンサンブルコンサートを定期的に開催するなど、幅広く活動している。



ピアノ
山口 泉恵

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学(ピアノ演奏家コース)卒業。同大学研究科修了。NHK新人洋楽オーディション合格。第17回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち 第1回」に出演。これまでに吉水利子、小島久里、中山靖子、佐藤由紀子、弘中孝の各氏に師事。現在、水戸三高音楽科および東京音楽大学非常勤講師として後進の指導にあたりながら、ソリスト、室内楽奏者として活動している。日本演奏連盟会員。



ピアノ
森田 凪

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。「茨城の名手・名歌手たち 第27回」に出演。水戸芸術館にて「プロムナード・コンサート EXTRAI」に出演。国内外の音楽アカデミーを受講。講師陣推薦により受講生コンサートに出演。これまでにピアノを米元えり、追昭嘉、中村真由美、米田栄子、オドルテピアノを小倉貴久子に師事。現在ソロ活動をする他、伴奏ピアニストとしても活躍。編曲や映画音楽にも携わるなど幅広く活動している。



声楽
川上 茉梨絵

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科を首席で卒業。同大学院修士課程音楽研究科声楽オペラ専攻修了後、シユカツガルト音楽演劇大学別科を修了。高校在学時に「茨城の名手・名歌手たち第16回」に出演。大学卒業時「大賀典雄賞、松田トシ賞、アカシサ賞」同声会賞を受賞し、宮内主催御前演奏会に出演。故人比啓子、紙谷弘子、吉原輝、若槻理子、クラウディア・ヴィスカ、ロベルト・ペアヴァルト等の各氏に師事。文化芸術推進事業、新国立劇場特別別任演師。様々なオーラに出演し演奏活動を行なっている。



声楽・ソルフェージュ・声楽アンサンブル
高橋 侑

茨城県立水戸第三高等学校音楽科卒業後、同大学院修士課程修了。茨城の名手・名歌手たち第27回に出演。水戸芸術館にて「プロムナード・コンサート EXTRAI」に出演。国内外の音楽アカデミーを受講。講師陣推薦により受講生コンサートに出演。これまでにピアノを米元えり、追昭嘉、中村真由美、米田栄子、オドルテピアノを小倉貴久子に師事。現在ソロ活動をする他、伴奏ピアニストとしても活躍。編曲や映画音楽にも携わるなど幅広く活動している。



声楽
茅根 順子

武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学院修士課程音楽研究科声楽オペラ専攻修了後、シユカツガルト音楽演劇大学別科を修了。高校在学時に「茨城の名手・名歌手たち第16回」に出演。大学卒業時「大賀典雄賞、松田トシ賞、アカシサ賞」同声会賞を受賞し、宮内主催御前演奏会に出演。故人比啓子、紙谷弘子、吉原輝、若槻理子、クラウディア・ヴィスカ、ロベルト・ペアヴァルト等の各氏に師事。文化芸術推進事業、新国立劇場特別別任演師。様々なオーラに出演し演奏活動を行なっている。



器楽アンサンブル
石坂 淑恵

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学卒業。及び、同大学院修士課程修了。桐朋オーケストラ・アカデミー修了。モーツアルテウム音楽大学夏期国際音楽アカデミー・マスタークラス修了。第21回茨城の名手・名歌手たち出演。第42回茨城県新人演奏会、奨励賞並びに聴衆賞受賞。第28回茨城の名手・名歌手たち出演。第65回東京国際芸術芸術新人演奏会審査員賞受賞。ヴァイオリンを佐藤勝夫、城戸範子、齊藤寛子、久保田巧、加藤知子、藤原浜氏の各氏に師事。ヴィオラを佐々木亮氏に師事。現在、聖徳大学音楽学部演奏支援員、水戸ジュニアオーケストラ講師。



器楽アンサンブル
栗原 りか

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。「オズの魔法使い」「ミ・ゼラブル」「アニー」などのミュージカルオーケストラでコンサートマスターをつとめる。オーケストラ、室内楽等ジャンルを問わず演奏活動をするほか、水戸バッハコレギュムなどのアマチュア団体の指導も行う。佐藤勝夫、海野義雄、水野佐知香の各氏に師事。



器楽アンサンブル
前澤 扶美

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、オーストリア国立ガルツブルク・モーツアルテウム大学音楽学部を修了。ヴァイオリンでソルフェージュを経て、第42回茨城県新人演奏会審査員賞受賞。第65回東京国際芸術芸術新人演奏会審査員賞受賞。ヴァイオリンを佐藤勝夫、城戸範子、齊藤寛子、久保田巧、加藤知子、藤原浜氏の各氏に師事。現在、聖徳大学音楽学部演奏支援員、水戸ジュニアオーケストラ講師。

非常勤講師の紹介



器楽アンサンブル
池田 祥子

茨城県水戸市出身。水戸第三高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。洗足学園音楽大学大学院器楽科修了。ヴァイオリンを辰巳明子、ヴィオラを兎束俊之、大野かおる、岡田伸夫の各氏に師事。第14回レ・スプレンデュ音楽コンクール入選、第23回クラシック音楽オーディション合格、第10回西日本音楽コンクール優良賞、第21回和歌山音楽コンクール以上の中第3位(1、2位なし)。平成20年度洗足学園音楽大学前田音楽奨励賞受賞。幼稚園、小学校での教育機関や福祉施設での演奏を積極的に活動している。



器楽アンサンブル
山田 圭子

ヴァイオリンで都立芸術高校を経て、東京藝術大学、及びフランクフルト国立音楽大学卒業。マドリッド王立音楽院留学。ティボール・ヴァルガル国際音楽祭講習会受講、演奏会出演。ヴァイオラで東京藝術大学音楽学部別科修了。ヴァイオリンを吉橋代子、矢崎栄子、岩崎洋三、浦川宣也、ヴァクトル・マテイ、エディット・ハイニマンの各氏に師事。室内楽を黒沼俊夫、H.ビュイグ=ロジエ、V.ローゼンバウムの各氏に師事。霧島国際音楽祭奨励賞、東京文化会館推薦音楽会出演。第3回日本アンサンブルコンクール池田賞。茨城県立取手松陽高校音楽科非常勤講師。



チェロ
城戸 春子

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学卒業。同大学院修了。98-02年東京藝術大学室内楽の非常勤講師。仮セレジーポントワーズ音楽院卒業、オーベルヴィリエ音楽院ディプロム取得。札幌ジュニアフェスティバル特別奨励賞受賞。第24回茨城県新人賞受賞。チエロを、鈴木和生、故月足脩二、故堀江泰氏、黒川正三、三木敬之、河野文昭、M.シュトロス、F.ボリー、F.ローリンドの各師に師事。現在は、室内楽、オーケストラ、ミュージカル、ソロなど演奏活動を行う。取手松陽高等学校音楽科非常勤講師。



器楽アンサンブル
木下 通子

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学卒業。在学中より弦楽四重奏公演、藝大チャレンジオーケストラ、大室内楽定期等に出演。第35回茨城県新人賞、第10回ビバホールチャレコンクール第4位、第16回大阪国際音楽コンクール第3位、リゾナーレ音楽祭ハイドン賞・緑の風奨励賞他、多数受賞。2014年より渡仏。エコール・ド・ブルー・マリ・音楽院奨学生としてディプロマ取得。スカラシップを得てカザルス音楽祭、ヨーヨー・マ公開講座等に出演。メリア・クアルテット、カザカルテットメンバー。



器楽アンサンブル
石橋 京子

茨城県出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。これまでに永島義男、西田直文、山本修の各氏に師事。現在、フリーランス奏者。長野県小諸高等学校音楽科特任講師、茨城県立水戸第三高等学校非常勤講師。



フルート
菊地 結希

東京藝術大学を同声会賞を得て卒業、記念コンサートに出演する。同大学院修士課程修了。第58回全日本学生音楽コンクール東京大学第1位、第11回宮日音楽コンクール最優秀賞、第33回宮崎県独唱独奏コンクールグランプリ、第18回コンセールマロニエ21第1位。第20回ひわ湖国際フルートコンクール入選。藝大在学時に試験により選抜され、モーニングコンサートにて藝大フルハーモニアと共演する。現在、フリーランスでソロやアンサンブル、オーケストラ等の演奏活動を行う傍ら、後進の指導にもあたっている。



フルート
中川 彩

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修了。全日本学生音楽コンクール大阪大会中学の部、高校の部、びわ湖国際フルートコンクール高校生部門、ガルツブルク=モーツアルト国際室内楽コンクールで第1位。ほかにも宝塚ガガ音楽コンクール、三田ユネスコフルートコンクールなど多数のコンクールで入賞。京都芸術祭毎日新聞社賞、浜津音楽祭奨励賞、平和堂財団芸術奨励賞、滋賀県新人演奏会管弦打楽器部門最優秀賞ほか多くの賞を受賞。平成25年度滋賀県次世代文化賞。これまでに芸大フィル、関西フィル、セントラル愛知と共演。



フルート
箕輪 美希

水戸市出身。茨城県立水戸第三高等学校音楽科、武蔵野音楽大学音楽学部ギルトゥオーソ学科卒業。東京藝術大学別科修了。第68回全日本学生音楽コンクール東京大會入選。第46回フルートデビューアイザイタル第1位。elinpoing21サントリーホールデビューコンサート2018年出場。第45回茨城県新人演奏会出場。水戸第三高等学校音楽科創設70周年記念コンサートに出場。フルートを鈴木ゆみ、金昌國、高木綾子、萩原貴子、柳原佑介の各氏に師事。室内楽を高久進、一戸敦、岡崎耕治の各氏に師事。アジアフルート連盟、茨城笛の会員。



クラリネット
照沼 夢輝

1994年茨城県東海村生まれ。3才よりピアノを、13歳よりクラリネットを始め。水戸第三高校音楽科を経て東京藝術大学卒業。クラリネットを山本治、金子平の各氏に師事。秋吉台音楽コンクール第3位、日本音楽コンクール入選等。アフィニス夏の音楽祭、水戸市音楽祭等に出演。20歳で日本フィルハーモニー交響楽団のオーディションに合格し、東京芸大生在学中の2015年8月からネット奏者に就任。近年は指揮者としても活動している。(一社)ひたちのくに楽友協会代表理事。



クラリネット
吉田 かなえ

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学を卒業。ヤマハ管楽器新人演奏会第32回クラリネット部門で入賞。ソロ、室内楽、オーケストラを中心とする演奏活動の傍ら、大人から子供まで幅広い内の演奏指導、また吹奏楽指導の分野にも力を入れ、多方面で活動を展開している。現在、茨城県立水戸第三高等学校音楽科、洗足学園音楽大学講師。21世紀オーケストラ首席クラリネット奏者。(社) Youth Classic、木管三重奏すめ、ジャズ＆ポップス研究会くらんどメンバー。ノカ・セルマー・パリ・アーティスト。



サクソフォン
五島 知美

東京藝術大学卒業後、2020年に渡仏し、2023年にリヨン地方音楽院を卒業。第17回日本ジュニア管打楽器コンクールサクソフォン部門金賞第1位。2021年アンドラ国際コンクールセミファイナリスト、第24回ヤマハ新人演奏会、2020年サクソフォン協会主催新人演奏会に選出。北九州グラント・ハーモニカ管弦楽団、大木フィルハーモニー管弦楽団とソリストとして選出され共演。サクソフォンを富田砂織、國末貞仁、須川展也、林田祐和、大石将紀、有村純親、本堂誠、Jean-Denis Michat の各氏に師事。



ホルン
栗原 杏実

栃木県出身。宇都宮大学教育学部学部専攻を卒業後、筑波大学大学院を経て武蔵野音楽大学別科修了。現在、東京音楽大学大学院研究生在籍。2024年東京音楽大学からの推薦を受け、World Youth Orchestra Foundation 三重の Sounds Of Brotherhood Project-Vietnam に参加。同プロジェクト内で行われたコンサートにて「GALA OPERA PUCCINI」にて首席ホルン奏者を務める。第4回全日本学生国際コンクール音楽祭、第33回日本クラシック音楽コンクールホルン部門4位(最高位)を受賞。ホルンを石川善男、須川芳博、橋周治、福川伸陽、日橋辰郎の各氏に師事。Christian-Friedrich Dallmann、Zuzana Rzounkova の各氏マスタークラスを受講。



トランペット
飛田 遥香

茨城県出身 東京藝術大学を卒業。これまでにトランペッタを、柄本浩規、古田俊博、菊本和紘、佐藤友紀、木村英一、班目加奈の各氏に師事。第12回日本ユニアード管打楽器コンクール金賞、文部科学大臣賞。2017年小澤征爾音楽祭に参加。2019年学年の室内楽定期演奏会に金管五重奏で出演。第45回茨城県新人演奏会に聴衆賞。第30回茨城県の名手・名歌手たちに出演。水戸第三高等学校音楽科非常勤講師、永済楽器水戸アーリオ講師。FILM BRASS、Trumpet Duo HokuHoku グランプリ。



トランペット
只木 結乃

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。第35回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール第3位。日本演奏家連盟主催による平成30年度「若いトランペット奏者のための公開マスタークラス」のオーディションに合格、杉木峯夫氏による公開マスタークラスを受講。これまでにトランペットを杉木峯夫、柄本浩規、佐藤友紀、菊本和紘、小林史尚、斎藤貴史、飛田遙香の各氏に、室内楽を柄本浩規、辻本憲一、高剛の各氏に師事。



トランペット
仁藤 雄貴

山形県出身。洗足学園音楽大学卒業。在学中にR.V.ヴィリムズ: デューバ協奏曲を同大学管弦楽団と共に。第10回浜松国際管弦楽器アカデミー&フェスティバル、MMCK2005、第1回韓国国際吹奏楽フェスティバル、第14回別府アルゲリッチ音楽祭、東京・春・音楽祭2023に参加。デューバを西田宏、八尾健介、舟道雄、大塚哲也、瀬見裕章の各氏に師事。現在、オーケストラ・ジャパン・デューバ奏者。PRO WIND 023、TANBRASS、各メンバ。日本ユーフォニアム・デューバ協会常任理事。



打楽器
石川 大樹

長野県小諸市出身。長野県小諸高等学校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部器楽科打楽器専攻卒業。学内オーディションに合格し、旧奏楽堂での木曜コンサートに出演。東京藝術大学合唱團長野支團の推薦で長野県新人演奏会に出演。これまでに打楽器全般を荻原松美、杉山智恵子、藤本隆文の各氏に師事。現在フリーランスの打楽器奏者として東京、地元長野を中心に演奏活動を行う。また後進の指導にも積極的にあたっている。ensembleNOVA 所属。



打楽器
長谷川 知里

埼玉県春日部市出身。埼玉県高等学校を経て、武蔵野音楽大学 演奏学科 器楽コースを卒業。大学在学中、ウイングアンサンブル演奏会に出演。これまでに打楽器を篠塚裕美子、渡辺由美子、安藤芳広、黒田英実の各氏に師事。茨城県立水戸第三高等学校 非常勤講師。



作曲・ソルフェージュ
小崎 光洋

桐朋学園大学音楽学部作曲専攻卒業。現在、OTOの会、並びに水現21会員として作品を継続的に発表。本校のほか、茨城県立取手松陽高等学校音楽科非常勤講師、聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校音楽科兼任講師。傍らトニカ音楽院代表としてつくば市内と水戸市内に音楽教室をもち指導にあたる。



ソルフェージュ
波立 裕矢

1995年生まれ。2018年愛知県立芸術大学卒業。2021年東京藝術大学大学院修士課程作曲専攻修了。第35回現音作曲新人大賞受賞。第89回日本音楽コンクール作曲部門1位。第32回芥川也寸志サントリー作曲賞受賞。



ソルフェージュ
吉田 桂子

東京藝術大学作曲科卒業、同大学院音楽研究科(ソルフェージュ専攻)修了。合唱作編曲作品を多く手がけ、合唱指導、ピアニストとして活動する。また鍵盤ハーモニカの可能性に着目し、奏者との共演活動をしながら数多くの作品を提供、発表している。作曲を野田暉行、島岡謙各氏に、ソルフェージュを細野孝典、永富正之各氏に、伴奏法を野平一郎氏に師事。東京藝術大学および同附属音楽科非常勤講師。日本ソルフェージュ研究協議会会員。



茨城県立水戸第三高等学校 音楽科

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸2-7-27
TEL: 029-224-2044 FAX: 029-225-4524
水戸第三高等学校 HP: <http://www.mito3.h.ed.jp/>